平成30年7月9日(月)

本田•七崎線										
時間	合計	内訳①				内訳②		内訳③		
		子ども	学生	大人	高齢者	男性	女性	アユカ利用者	割引サービス利用者	
6:20	17	0	11	5	1	6	11	3	0	
7:30	8	0	2	5	1	1	7	2	0	
8:50	12	0	0	8	4	3	9	2	0	
11:05	8	1	0	6	1	3	5	0	0	
12:20	7	0	1	3	3	1	6	2	1	
15:25	12	3	3	4	2	5	7	0	1	
16:35	18	0	8	9	1	10	8	1	0	
17:45	13	0	5	7	1	3	10	4	0	
19:00	7	0	4	3	0	5	2	5	0	
20:15	4	0	1	3	0	3	1	2	0	
合計	106	4	35	53	14	40	66	21	2	

※内訳③(「アユカ利用」及び「割引サービス利用」)は確認可能だった場合のみカウント

4路線の中で2番目に利用者が多い路線である。「穂積駅前」の利用者が圧倒的に多く79名であった。その内、乗車人数は39名、降車人数は40名であり往復での利用が多いと思われる。次点は新設された「イオンタウン本巣」で14名であった。また、同じく新設された七崎地区でのバス停の利用者数は5名であった。3番目に多く利用されたバス停は「トミダヤ巣南店」の10名であり、「イオンタウン本巣」利用者と合わせて、買物目的での利用者が多かったことがうかがえる。

また、本田団地付近での利用者が多く、16名を数えた。

通勤通学時間帯である始発便(6:20発)の利用者が最も多く、逆に最終便(20:15発)が2名と定着していないためか利用者がほとんどいなかった。

平成30年7月10日(火)

十成30年7月10日(人)										
馬場十七条線										
時間	合計		内記	R①		内訳②		内訳③		
		子ども	学生	大人	高齢者	男性	女性	アユカ利用者	割引サービス利用者	
6:35	7	0	1	5	1	5	2	2	0	
7:45	9	0	0	7	2	0	9	1	0	
8:40	22	11	0	10	1	13	9	2	0	
9:35	4	1	0	2	1	0	4	0	0	
11:35	1	0	0	1	0	1	0	0	0	
12:30	7	0	0	4	3	3	4	0	1	
15:30	9	0	2	3	4	5	4	2	0	
16:30	5	0	0	4	1	1	4	2	1	
17:35	5	0	2	3	0	1	4	1	0	
18:35	4	0	2	2	0	2	2	1	0	
19:35	3	0	0	3	0	0	3	2	0	
20:35	2	0	0	2	0	1	1	0	0	
合計	78	12	7	46	13	32	46	13	2	

※内訳③(「アユカ利用」及び「割引サービス利用」)は確認可能だった場合のみカウント

4路線の中で3番目に利用者が多い路線である。8:40発は小学生がイベントのために利用しており乗車が多かった。新設されたバス停である「十七条」、「十八条」の利用者は3名であった。また、「ピアゴ穂積店」、「バロー穂積西店」といった商業施設付近のバス停利用者はそれぞれ4名、3名であり、「本田七崎線」と比較して買物目的での利用割合が少ない。また、通勤通学時間帯直後の便(11:35発)や最終便(20:35発)の利用者がそれぞれ1名、2名と少なかった。

平成30年7月11日(水)

十成30年7月11日(水)										
十九条古橋線										
時間	合計		内	訳		内訳②		内訳③		
		子ども	学生	大人	高齢者	男性	女性	アユカ利用者	割引サービス利用者	
6:25	20	0	11	8	1	3	17	1	0	
7:40	17	0	10	4	3	4	13	0	1	
9:00	19	1	0	10	8	2	17	1	0	
11:10	5	0	1	1	3	1	4	0	1	
12:25	9	0	2	3	4	2	7	0	0	
15:15	19	9	0	7	3	4	15	2	0	
16:15	14	0	6	4	4	1	13	8	0	
17:15	5	0	2	3	0	1	4	1	0	
18:20	2	0	0	2	0	1	1	0	0	
19:25	9	0	8	1	0	3	6	2	0	
20:30	1	0	1	0	0	0	1	0	0	
合計	120	10	41	43	26	22	98	15	2	

※内訳③(「アユカ利用」及び「割引サービス利用」)は確認可能だった場合のみカウント

4路線の中で最も利用者が多い。15:15発は高校生団体の利用で多くなった。始発から9:00発までの3便とも利用者が17~20名と多かった。また、地区別では古橋地区(4ヶ所)のバス停での利用者が40名と多い。新設された「神戸町柳原」の利用者はいなかった。最終便利用者が1名だけであり、19:25発と比較して8名利用者に差があるため、最終便の周知啓発活動が必要かとあると思われる。女性利用者の割合が81%と他路線と比較して高い。

平成30年7月12日(木)

牛牧·穂積線										
n+ 88	合計		内	訳	7心 7 只 小水	内訳②		内訳③		
時間		子ども	学生	大人	高齢者	男性	女性	アユカ利用者	割引サービス利用者	
6:30	8	0	3	4	1	3	5	0	0	
7:35	4	0	2	1	1	0	4	1	0	
8:45	15	0	1	5	9	6	9	0	3	
9:40	8	0	2	4	2	2	6	1	0	
11:30	6	0	0	3	3	0	6	1	0	
12:35	6	0	0	2	4	1	5	0	0	
15:20	5	0	3	1	1	2	3	0	0	
16:25	6	0	4	2	0	0	6	2	0	
17:25	6	0	1	3	2	2	4	0	1	
18:25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
19:30	3	0	3	0	0	0	3	1	0	
20:25	1	0	0	1	0	1	0	0	0	
合計	68	0	19	26	23	17	51	6	4	

※内訳③(「アユカ利用」及び「割引サービス利用」)は確認可能だった場合のみカウント

4路線の中で最も利用者が少ない。その中で、「プラント6」バス停の利用者は14名と多かった。新設された「マックスバリュ穂積店」利用者は1名、「上穂積交差点南」利用者は3名であった。市内南側を運行する唯一の路線であり、「プラント6」を拠点として安八穂積線やアンビーバスと一体的に利用者促進の啓発をしていくなど、生活圏を意識したPRが必要かと思われる。